

新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン

- 1 『緊急事態宣言』が道内で発令された場合は開催を中止する。
- 2 開催への配慮、準備に関する留意事項
 - * 大会関係者の総数を想定して検討する。収容数を超えた場合、大会の延期や中止も検討する。
 - * 関係者全員、当日朝の検温を実施し、平熱より高い場合は参加を自粛する。
 - * 関係者全員、常時マスクを着用する。試合中の選手は着用しなくてもよい。
 - * 入場制限を行う。選手、大会役員のみとし、無観客とします。
 - * 開会式、閉会式は行いません。注意事項説明（開始前）表彰（種目別に随時）のみ行います。
 - * ドアは常時開放する。
 - * 会場へは朝早くから玄関前に集まることを禁止する。入場可能な時間から区切って入場する。
 - * 更衣室の使用は認めるが更衣のみとし、できるだけ短時間で済ませること。
 - * 食事場所は飛沫が発生し感染リスクが高いことから、密にならないように感染防止を徹底する。
 - * 参加者は、極力待機場所からの移動を控える。
 - * 定期的な消毒を行う。
 - * トイレ、手洗いは関係者が触れると考えられる場所（洗面台、ドアノブ等）をこまめに消毒する。
 - * 洗面台には、協会が準備した石鹸、アルコール消毒液などを設置する。
 - * 本部の設置場所は、密を避けるため運営スペースを確保する。
 - * 本部の運営物品や共有物は、定期的に消毒を行う。
 - * 可能な限り窓や扉を開放して行う。
 - * 窓や扉の開放が出来ない場合は換気のタイミングや時間を決め、事前に周知する。
 - * コートサイドには、選手が利用するカゴ等を設置せず各自バッグに収納し持参する。
 - * コーチングシートは設置しない。
 - * 試合終了後、使用した器具、用具を消毒する。
 - * 試合の主審、線審は必ずマスクを着用する。
 - * 選手同士や主審との握手は行わない。
 - * シャトル交換時の接触に注意する。
 - * 応援は声援を禁止し、拍手のみに限定しマスク着用を義務付ける。
 - * ゴミは各自持ち帰り自宅にて処分を徹底する。
- 3 大会の参加者募集に関する留意事項
 - * 感染拡大防止のため、参加にあたっての遵守事項を徹底すること。
 - * 遵守出来ない参加者については、大会前、大会中に関わらず参加資格の取り消し退場を求めることをご了承下さい。
 - * 大会本部に提出する体温測定書及び確認書遵守事項に反する場合は自主的に参加を見合わせる。